

名寄市スポーツ新法人設立準備委員会 主催



トークセッション

スポーツを通じて、人々の
笑顔が輝く豊かな名寄を創る

参加費無料

Nスポーツコミュニケーションなよろ のご説明

スポーツ新法人設立準備委員会
委員長 遠藤貴広



新法人設立準備委員会概要

【委員長】 Nスポーツコミッショナ副会長 遠藤貴広

【副委員長】 風連スポーツ協会理事 筒井正敏

【委員】

名寄市スポーツ協会評議員 今尚文

名寄市スポーツ協会理事 栗原智博

風連町スポーツ協会理事 山崎真由美

Nスポーツコミッショナ市民健康部会長 小笠原志郎

名寄市特別参与 阿部雅司

名寄市総合政策部部長 石橋毅

【戦略設計アドバイザー】

笹川スポーツ財団

シニア政策ディレクター

澁谷茂樹



新法人設立準備委員会概要

【事務局】

◎事務局長

名寄市スポーツ・合宿推進課課長 松澤大介

◎事務局メンバー

名寄市スポーツ協会事務局長 安澤豊

名寄市スポーツ協会総務課長 名和谷香代

風連町スポーツ協会理事長 菊池慎二

風連町スポーツ協会事務局長 明石裕

Nスポーツコミュニケーション事務局次長 黒井理恵

名寄市スポーツ・合宿推進課主幹 片井省仁

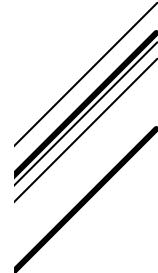
名寄市スポーツ・合宿推進課主査 小田美紗子

新法人設立準備委員会概要

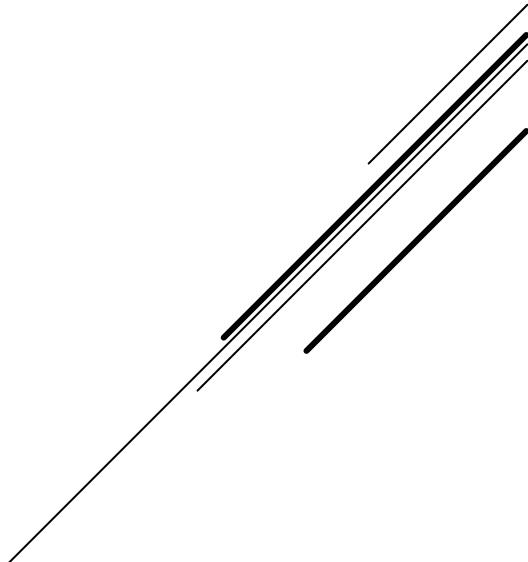
【検討内容】

- ・組織体制
- ・情報発信・交流
- ・事業計画
- ・財務
- ・法務
- ・人事計画
- ・ビジョン／中長期戦略

会議の経過についてはこちらのウェブサイトからご確認いただけます



新法人について



名称

一般財団法人
Nスポーツコミュニケーションなよろ

頭文字のNはNorth・Network・Navigator・New
の意味が込められています。

現在の名寄スポーツ協会の法人格を利用し、
名称を変更します。



ビジョン（目指す姿）

**スポーツを通じて、人々が笑顔で輝く、
持続可能で豊かな地域を創る**

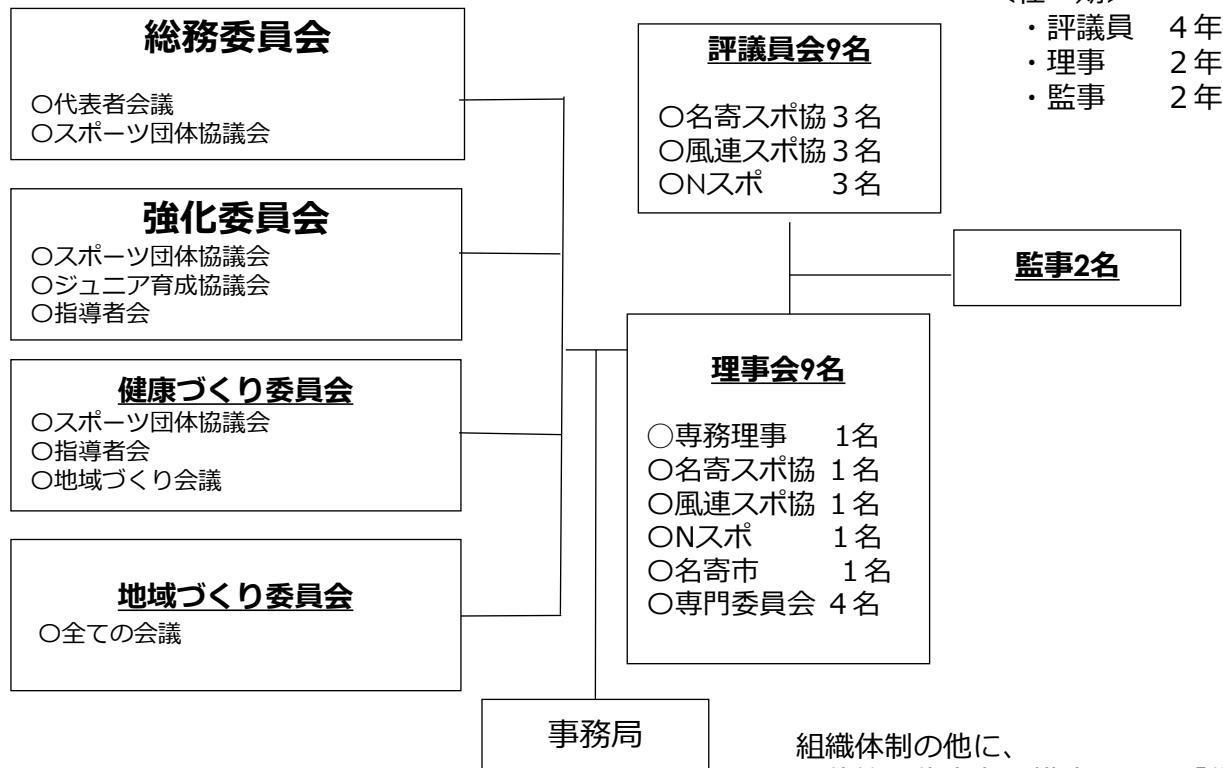
- ◎子どもと保護者が「やりたいことができる・夢を叶えられる」と感じられる地域
- ◎スポーツや身体を動かすことが文化となり、幸福度の高い人が増えている地域
- ◎スポーツを軸とした関係人口が増えて流入・定着し、経済的・精神的な安定や豊かさを感じられる地域

ミッション（私たちの使命）

- ・スポーツを通じて市民の身体的、精神的、社会的な健康を促進する。
- ・生涯を通じてスポーツを楽しめる環境を整え、スポーツと共に豊かな人生を送れる人を増やす。
- ・地域資源を活かしてスポーツの可能性を最大化し、地域経済の好循環を生み出す。
- ・地域内外の人と人、人と社会をつなぎ、新しい価値を創造する

組織体制

(専門委員会)



<任 期>

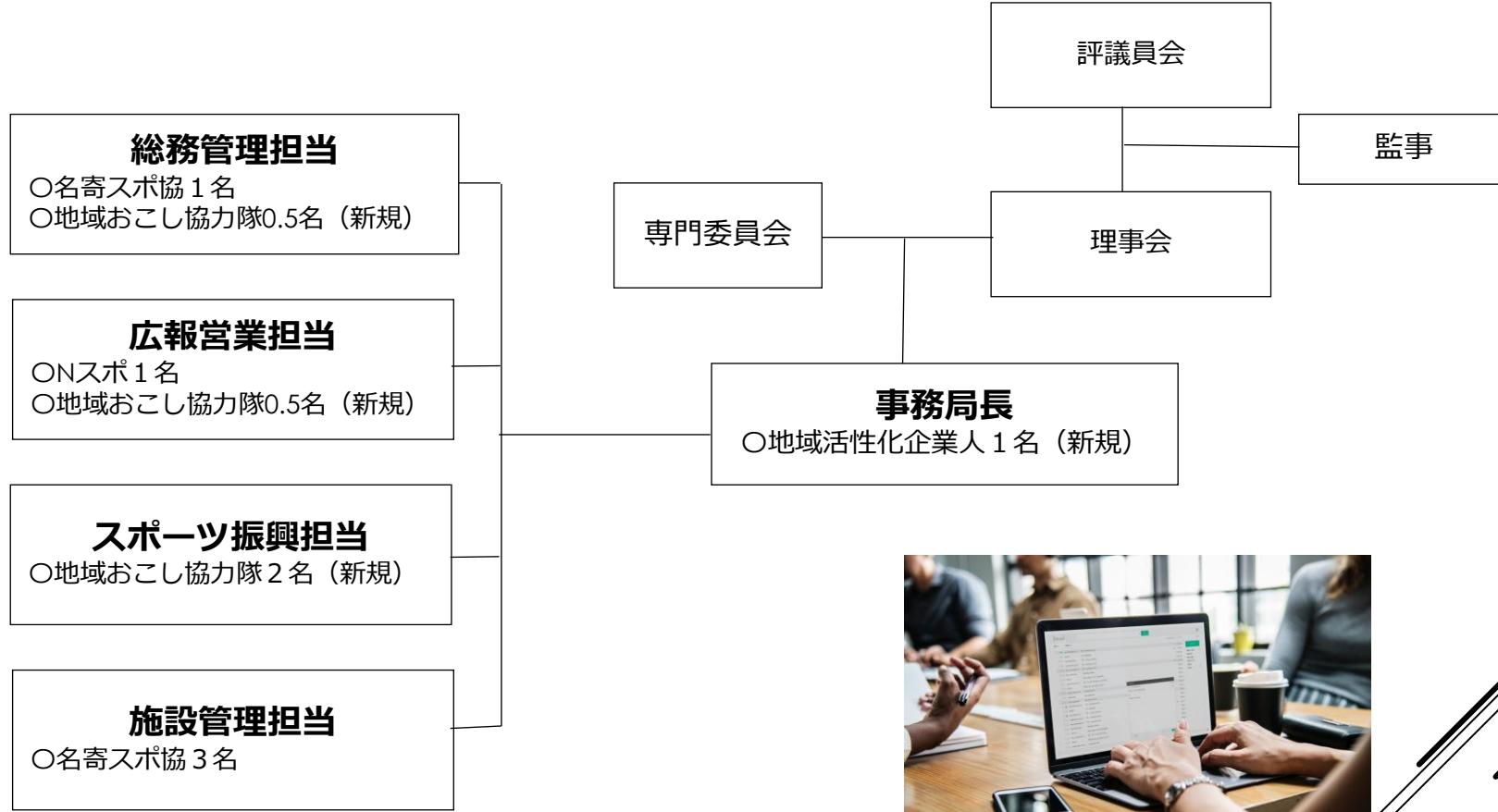
- ・評議員 4年
- ・理事 2年
- ・監事 2年

組織体制の他に、
団体等の代表者で構成される「代表者会議」、
各団体等の事務局長で構成される「スポーツ団体協議会」、
ジュニア団体の会員で構成される「ジュニア育成協議会」、
JSPO公認指導者等で構成される「指導者会」、
競技団体や個人会員などで構成される「地域づくり会議」
などの会議体を運用する。
専門委員会には、各会議体からの代表者が入り、
横断的・多角的なつながりと視点でN-SPOの運営に携わる。
日本スポーツ少年団の登録業務などはN-SPO事務局で実施していく。

専門委員会

区分	内 容
総務委員会	委員は代表者会議、及びスポーツ団体協議会で編成 (1) 役員、評議会、理事会に関する事 (2) 事務局の運営に関する事 (3) 財務に関する事 (4) 規約その他諸規定に関する事 (5) 会員に関する事 (6) 各調査、広報、情報管理に関する事
強化委員会	委員はスポーツ団体協議会、及びジュニア育成協議会、指導者会で編成 (1) 選手の強化、競技力向上に関する事 (2) ジュニア育成に関する事 ※スポーツ医科学・インティグリティ教育含む (3) 指導者に関する事
健康づくり委員会	委員はスポーツ団体協議会、及び指導者会、地域づくり会議で編成 (1) スポーツ・運動による健康づくりに関する事 (2) 障がい者スポーツに関する事 (3) スポーツ・運動の普及に関する事
地域づくり委員会	委員は全ての会議で編成 (1) 地域連携に関する事 (2) 各種イベントに関する事 (3) 地域資源の活用に関する事 (4) スポーツ合宿・交流・ツーリズムに関する事 (5) 中学部活動地域移行に関する事

一般財団法人 Nスポーツコミュニケーションなよろ事務局体制 (案)



事業予算

統合後

令和7年度予算 124,998千円

統合前（R7予算見込みベース）

風連町スポ協
1,760千円

少年団補助金
組織運営補助金

名寄市スポ協
98,906千円

指定管理費
ジュニア競技力強化補助金
組織運営補助金

Nスポ
24,332千円

育成・健康づくり等負担金
経済活性・まちづくり負担金
組織運営負担金

会員数

統合後

一般財団法人 Nスポーツコミッショナよろ
81団体 2, 998人

統合前 (R6年度)

風連地区少年団
4団体58人

名寄地区少年団
17団体375人
※うち少年団未登録者162人

風連町スボ協
8団体234人

名寄市スボ協
31団体2,302
人

Nスボ
21団体29人

これまでと大きく変わること、 変わらないこと

- ✓ 名称・組織体制が変わります。理事や評議員の中に3団体の他、名寄市も入ります。官民連携してスポーツまちづくりを実施する組織になります。
- ✓ 競技中心の団体から、スポーツと地域づくりの関係者が集まるプラットフォームとなります。競技団体だけでなく、名寄のスポーツ環境を担う関係者全ての人と対話を重ね、よりよい地域づくりを目指します。一緒に名寄のスポーツ環境を充実させましょう！
- ✓ 競技団体、少年団の手続きなどは変わらず、体育協会機能と少年団本部機能はNスポーツコミッショナによる事務局で行います。補助金支給方法等については変更はありません。ただし今後見直しの可能性はあります。
- ✓ 競技団体の登録は名寄市スポーツ協会・風連町スポーツ協会からの登録から継続となります。継続に関わるお知らせを別途ご案内します。
- ✓ 個人会員、賛助会員などの新しい会員制度が始まります。
- ✓ 3団体の事業は当面は継続して実施していきます。

時期について

現名寄市スポーツ協会、風連町スポーツ協会の総会を経て、

6月末ころの統合・変更を予定しています

新しく生まれ変わる
「Nスポーツコミュニケーションなよろ」を
どうぞよろしくお願ひします！

